

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

男子		決勝トーナメント(1回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)		10:50 ~		
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Bコート	第2試合	
結果	日野	8 - 9	15 - 18	鬼怒	
	(長崎)	48	19 - 14	47	(栃木)
			6 - 6		
			-		
主審	居 康男 (北海道)		副審	平沼 信二 (奈良)	

【個人トータル表】

日野(長崎)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	鳥瀬 一貴	27	1	12	0	3
5	山下 洋平	0	0	0	0	0
6	桑原 淳	0	0	0	0	4
7	山田 稔矢	5	0	2	1	2
8	平江 尚輝	7	0	3	1	5
9	藤岡 優介	0	0	0	0	0
10	赤木 辰則	0	0	0	0	1
11	青木 和也					
12	中川内 貴弘					
13	若杉 悠歩	0	0	0	0	0
14	塩杉 和彦					
15	林田 圭史					
16	尾本 拓也					
17	岡 祐太郎					
18	味志 康平	9	1	3	0	2
	合計	48	2	20	2	17

鬼怒(栃木)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	渡邊 大地	10	0	4	2	2
5	夏葉 和樹	9	0	1	7	4
6	松田 恵司	5	1	1	0	0
7	熊倉 大樹					
8	白川 貴宏					
9	檜山 聡史	14	2	4	0	1
10	小池 友都	8	2	1	0	1
11	山中 拓也	1	0	0	1	0
12	鈴木 雅規					
13	鈴木 倫央					
14	鈴木 暁允					
15	釜井 優太					
16	泉田 卓也					
17	谷口 翔					
18	酒井 裕	0	0	0	0	1
	合計	47	5	11	10	9

【戦評】

激しいディフェンスからスピードのあるオフェンスで予選を1位で勝ち上がった日野中と、初戦に敗れたものの2試合目を全員出場の大差でものにした鬼怒中との対戦。

1クォーター、スピーディーな展開が予想される中、日野中は2-2-1のカウン卜プレス、鬼怒中は積極的にボールに出る1-1-2-1プレスから3-2ゾーンでスタート。互いにシュートミス、ターンオーバーを繰り返し、決め手のないまま9-8と鬼怒中1点リードで終了。

2クォーター、互いにリズムをつかみたい両チームは、ボールマンへのプレッシャーを強くする。しかし日野中は#4鳥瀬のジャンプシュート、ドリブルカットインで得点、鬼怒中は#9檜山、#10小池の3P、カットインで応戦し、一進一退の攻防の中、27-23と鬼怒中4点リードで終わる。

3クォーター、鬼怒中は本来のリズムをつかみ、#4渡邊のジャンプシュート、#9檜山の3Pなどで38-25とリードを広げる。ここで日野中はタイムアウト。その後#4鳥瀬の4連続ポイントなどで差を縮め、終了間際、ついに42-41と逆転に成功する。

4クォーター、#4渡邊、#5夏葉のポストプレーから得点を狙う鬼怒中が、残り3分#4渡邊のシュートで47-46と逆転するが、日野中は残り51秒に#4渡邊のシュートで再逆転。残り6秒で鬼怒中ボールとなるが、シュートが届かずにタイムアップ。逆転につぐ逆転のゲームを1点差で日野中がものにした。

両チーム、ともに低身長ながら積極的にボールにプレーする姿がとても印象的な好ゲームであった。

高橋比呂也(千歳向陽台)

【トーナメント戦績】

